



しおっ子だより

赤穂市立塩屋小学校
学校だより
平成29年3月の②

いよいよ卒業間近となりました…

いよいよ卒業まであと6日。飛び去るように一日一日が過ぎていくこの頃です。10日には一足先に中学校の卒業式が厳粛な雰囲気の中で行われました。生徒たちの去りゆく寂しさと未来への希望に満ちたまなざしが交錯し、心を動かされた式でした。

「卒業式」は本当によいものです。泣いたり、笑ったり、叱られたり、喜んだり、悔しがったり…生活の全てであった塩屋小学校を去っていかねばならない。でもその「別れ」の先には新しい出会いと新しい生活が待っているのです。去りゆくさみしさと未来への期待を胸に秘めた子どもたちの顔は素晴らしい。

3月23日、106名の子どもたちには、6年間で一番よい顔をして巣立ってほしいと願っています。

6年生を送る会 3/9



この会が行われる頃になると「お別れ…」という言葉が現実味をおびてきます。次期リーダーの5年生が全て担当して、今



回は6年生はお客様です。うれしい反面、さみしさもひとしおでしょう。今まで何でも自分たちが先頭に立ってみんなを引っ張ってきたのですから。

5年生があざやかに飾り付けたステージの前で、O×クイズをしたり、ファミリーでプレゼントを渡したり。「もう、自分



たちの番なのだなあ…」ファミリーで遊ぶのもこれが最後です。

式の後半、5年生の決意の言葉や6年生のお礼の言葉からは、たくましく成長した子どもたちの様子が窺え、思わず教師からも涙が。そして合唱でもあちらこちらで涙が…。いろんなことがあり、いろんなことを考え、いろんなことを思った一年間だったのだと思います。

君たちの残した足跡はしっかりと塩屋小学校に残っています。



キャリア教育「夢を語ろうプロジェクト」3/9

キャリア教育とは、子どもたちが、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育む教育です。



6年生では、将来の自分自身の夢と、その夢を実現させるための計画等について考える学習に取り組んできました。9日(木)には、その総括として体育館に保護者の方々や他学年の児童を招き、発表会を開催しました。児童が数人ずつのグループに分かれ、グル



ープ内の一人一人の発表をお互いに聞き合いました。自分自身の夢を現実のものに近づけるための最良の方法について、児童一人一人がしっかりと考え抜いた計画を、聞き手に伝わりやすくする工夫を取り入れながら発表しました。

また、発表会の最後には、運動会で取り組んだ「ソーラン踊り」を踊って締めくくりました。



5年生が張り切っています！

6年生の卒業を前にして、次期リーダーとして5年生の子ども達が張り切って活動をしています。朝の清掃とあいさつ当番も6年生と交代しがんばっています。朝の正門付近では、ほうきで黙々とゴミを掃いている姿や、大きな声で「おはようございます！」とあいさつをしている5年生の姿が見られます。平成29年度は君たちに任せたよ！ガンバレ！



「ありがとうございました」

通学路には危険な箇所がたくさんあります。児童の登校時の安全を確保するために、地域の方々が毎朝の登校の安全を見守ってくださっています。暑い日にも、寒い日にも、悪天候の日であっても、毎日毎日黄色い旗で子どもたちを導いてくださっていることに、心より感謝いたします。卒業を前にした6年生が中心となって、お世話になった方々にお礼をしました。

